

(様式第1号)

会議録 会議要旨

会議の名称	第4回芦屋市環境づくり推進会議
日時	令和4年5月23日(月) 10:00~12:00
場所	芦屋市役所北館4階 教育委員会室
出席者	会長 長井 彦一郎 委員 池内 清 委員 大脇 巧己 委員 半田 孝 委員 松下 仁美 委員 大上 勉 委員 井岡 祥一
事務局	環境課長 富松 正貴 保全係長 岡本 祐子 課員 芝本 裕真
会議の公開	<input checked="" type="checkbox"/> 公開 ----- <input type="checkbox"/> 非公開 <input type="checkbox"/> 一部公開 会議の冒頭に諮り、出席者○人中○人の賛成多数により決定した。 〔芦屋市情報公開条例第19条の規定により非公開・一部公開は出席者の3分の2以上の賛成が必要〕 <非公開・一部公開とした場合の理由>
傍聴者数	0人(公開又は一部公開の場合に記入すること。)

1 会議次第

(1) 開会

(2) 議事

ア・第12期の今後の活動について

・環境フェスタについて

イ その他

(3) 閉会

2 提出資料

会議次第

【資料①】 テーマ一覧

【資料②】 活動スケジュール(案)

【資料③】 レイアウト(案)

【資料④】 役割分担

3 審議内容

(事務局)

本日は、お忙しい中ご出席いただきありがとうございます。

定刻となりましたので、ただいまから第4回芦屋市環境づくり推進会議を開催させていただきます。

それでは長井会長、会議の進行をお願いいたします。

(会長)

はい。それではまず、議事に入ります前に、事務局から委員の出席状況の報告をお願いします。

(事務局)

委員11名中、本日7名がご出席でございます。半数以上の出席をいただいておりますので、本会議は成立しております。

(会長)

ありがとうございます。

本日、傍聴の方はいらっしゃいますか？

(事務局)

傍聴の方はいらっしゃいません。

(会長)

それでは、議事に入ります。次第に沿って、事務局から説明願います。

(事務局)

はい。(資料の確認)

まずは、「第12期の活動テーマについて」です。前回の会議では、時間の都合上、話し合えませんでしたので、今回、皆様のご意見をいただければと思います。

では、【資料①：テーマ一覧】をご覧ください。昨年の12月に第12期が発足し、今後どのような活動を行っていきたいか、委員の皆様から聞き取りをしてまとめたものとなります。いただきましたテーマをもとに、事務局の方で今後の活動スケジュールを案として作成しましたので、【資料②：活動スケジュール(案)】をご覧ください。

各提案について、改めて委員の皆様より簡単にご説明いただければと思いますので、よろしくをお願いいたします。では、松下委員からお願いいたします。

(松下委員)

「ボードゲーム(ウィングスパン)」については、環境フェスタのような室内で実施するイベントで取り組むと良いのではと思います。

続いて、「芦屋川でのゴミ拾い散歩」については、他の案にあるような野外で実施するイベントと併せて取り組むと良いのではと思います。夏は熱中症の危険もありますし、冬は風邪の

リスクが高い季節なので、春や秋頃といった時期に実施できればと思います。

(事務局)

ありがとうございます。

続いて、池内委員、お願いいたします。

(池内委員)

芦屋は自然が豊かな町であることは、皆様ご存知だと思います。市民の方に、自然観察会や市内散策といった経験を通じて「芦屋で自然を楽しむ場所」をご紹介できればと思います。例えば、4～5月では山でツツジが咲いていますし、夏の芦屋浜の方では磯の観察会もできます。そういった身近な自然をホームページ等で紹介することで、市民の方に興味を持っていただくきっかけになると思います。

続いて、「市内の道路や公園のゴミ調査」については、市内を散策する上で、危険な道路や場所を確認することが大切になりますので、提案させていただきました。また、市内に捨てられているゴミの種類や量、場所を確認することで、市内の自然環境を把握するきっかけになると思います。

(事務局)

ありがとうございます。

続いて、大脇委員、お願いいたします。

(大脇委員)

自然には、「すぐ見える自然」と「すぐには見えない自然」があります。例えば、六甲山は、昔は地肌が見える荒山でしたが、今の子供達は知らないと思います。芦屋川で石を拾って観察することで、身近な六甲山の背景を知るきっかけになると思います。また、芦屋川は浜から上流まで、誰でも歩くことができる距離です。活動をひとつずつ実施するよりも、芦屋川で自然観察会をしながら、池内委員や松下委員がご提案された「ゴミ拾い調査」ができれば良いと思います。

「ドローンを使った芦屋川の観察」については、ドローンを使用することで芦屋川を多角的に観察することができ、貴重な資料になると思います。近年、ドローンの技術が進歩しており、芦屋市内でもドローンの普及に向けた活動が行われているようですので、是非、挑戦したいと思います。

(事務局)

ありがとうございます。

続いて、半田委員、お願いいたします。

(半田委員)

「環境団体の例会へ見学」については、自分自身の勉強になるきっかけになると思い、提案させていただきました。人には、それぞれ強い分野や専門知識があると思います。市民の方に自然環境を周知していく前に、まずは、私達がそういったものを皆様で共有し、知識を深めることが大切だと思います。

なお、個人的な意見になりますが、先程、松下委員が提案された「ボードゲーム(ウィングスパン)」は環境フェスタで取り組んでみるとおもしろいのではないかと、思いました。

(事務局)

ありがとうございます。

事務局案として、いくつかご紹介させていただきます。

まずは、「芦屋川上流で観察会の準備・手伝い・草刈り」を7月に提案させていただきました。例年7月末に、芦屋川上流で「水生生物観察会」をNPO法人さんぴいす様が主催となって実施されています。その際、事前準備として会場で草刈りをされていますので、推進会議の中でもお手伝いができればと思いました。先程、半田委員が仰っていたように、環境団体様の活動と一緒に参加することで、環境団体様がどのような活動をされているのか、勉強になる良い機会になると思います。

続いては、「工作に使用する木の実の収集」を12月～2月頃に提案させていただきました。例年、環境フェスタは環境団体様が中心となって、魅力的な展示物や工作物を提供されていますが、推進会議の中でも、市内散策を通じて木の実や葉っぱを拾い、市民の方に展示することも可能だと思います。

「六甲山のルーツ巡り」「芦屋川にある石の勉強会」は、実際に芦屋川を散策し、石の観察を通じて六甲山の歴史を勉強できればと思い、3～5月頃にさせていただきました。今後、環境フェスタを通じて市民の方に発信する上で、まずは、私達が自然環境に対して知識を深めることが必要になると思います。

それらを踏まえて、環境フェスタは夏休みの期間に実施できればと思えます。松下委員がご提案されたボードゲームを展示しても良いと思えますし、午前中は芦屋川で観察会を実施してもおもしろいと思えます。

(会長)

皆様、素晴らしいご意見ありがとうございます。

私は、市民の方に「芦屋」という地元を深く理解してほしいと思っています。先程ありました「芦屋川での観察会」や「六甲山のルーツ巡り」といった体験イベントを通じて、子供達には勉強するきっかけ作りをしたいと思っています。それ以外にも、皆様の素敵なお提案を踏まえながら、より良い会議にしたいと思っていますので、皆様どうぞよろしくお願ひいたします。

(事務局)

ありがとうございます。
井岡委員は何かございますか。

(井岡委員)

私は、芦屋川を中心として、芦屋の自然を啓発したいと考えています。芦屋川は、様々な自然のジャンルが凝縮されています。例えば、植物、昆虫、魚、石といったものがあり、それぞれの魅力を市民の方に発信したいと思います。

(事務局)

ありがとうございます。
大上委員は何かございますか。

(大上委員)

行政だけでは、このような柔軟で専門的な話し合いは不可能です。やはり、皆様の素敵なご提案が、芦屋市のよりよい発展に繋がっていると実感しています。ありがとうございます。

私は、皆様のテーマとテーマを組み合わせる方法は良いと思います。また、活動を通じて、環境団体様と繋がることは魅力的だと思います。一方で、「環境づくり」は、自然環境の保全だけではなく、ゴミや道路の安全といった様々なテーマがあります。そのようなテーマと、場所や時期を踏まえながら、ターゲットを絞って活動できればと思っています。

行政側の立場としての考えになりますが、2年前に、芦屋川で大規模な工事があり、芦屋川の環境が変化しました。行政側では、その工事がどのような方法や目的で実施されたか情報提供をし、一方で、皆様のご意見や子供達の感想をいただきながら、どのような環境の変化があったのか、知ると楽しいのではと思いました。

また、「観察会の事前準備」では、実際に草刈りを行ってもいいのか、といった許可を確認し、皆様の活動にご迷惑をおかけしないよう、取り組みたいと思います。芦屋市内、市外に関わらず、芦屋の自然を知っていただきたいと思います。

(事務局)

そうですね。

(大上委員)

先程ありました、「ドローンを使った芦屋川の観察」も魅力的だと思います。これは、「自然を守る意識」だと思います。そして、それらを発信し、将来に向けて子供達や環境団体を育てていくことに繋がれば良いのではと思っています。

先程の「知ってもらう」「自然を守る意識」「人材や団体の育成」、これらを考えながら会議を進めて参りたいと思います。

(事務局)

ありがとうございます。

先程の「観察会の事前準備」については、六甲砂防事務所に許可をいただいて実施しています。

(大上委員)

それなら、安心して活動できますね。行政も一緒に取り組むことが大切になります。

(事務局)

ただ、芦屋川での観察会については、市民の方と一緒に活動する場合、兵庫県の手続きが必要になりますので、手続きを踏み、行政としての仕事も行う予定です。なお、推進会議の委員だけの活動であれば、必要ありません。

(大上委員)

分かりました。

(事務局)

皆様ありがとうございます。

以上、大まかなスケジュールではありますが、活動を通じて私達の知識も深めながら、市民の方へ普及していきたいと思います。特に、環境団体様の活動にも参加しながら、反省点を踏まえつつ、来年度の環境フェスタに向けて材料集めを行っていききたいと思います。

また、先程、池内委員が仰っていた芦屋の自然や活動の紹介については、前期で取り組んだ環境づくり推進会議のホームページを通じて紹介したいと思いますので、よろしくお願ひします。

(会長)

ありがとうございます。

では、次の議題について、事務局からご説明お願いいたします。

(事務局)

はい。続いての議題は、「環境フェスタについて」です。

今年度の環境フェスタは、令和4年6月23日(土)に市民センター(多目的ホール)で開催することが決まりました。内容は、環境団体による活動展示と化石・鉱物展示とし、ワーク

ショップは実施しないことで決まっています。

【資料③：レイアウト】をご覧ください。今回は、参加者の方が1カ所で滞留しないために順路を設けようと思います。「環境団体の展示」と「化石・鉱石の展示」を交互に設置し、多目的ホールを1周して出ていく流れであれば、参加者が分散できるのではと考えています。なお、展示にあたり、多目的ホールではL形移動式の展示パネル、机、パイプ椅子を借りることができますので、それらの資材を活用して展示しようと考えています。参考として、R1年度の当時の写真を掲載しています。

告知については、市のホームページと広報6月号での掲載を予定しています。なお、化石・鉱石展示に関する動画については、今回は保留とさせていただき、半田先生からいただいた「化石・鉱石の資料」をホームページに掲載することで、参加する方もされない方も事前に学習できるようにしました。

本日、決めて頂く内容としては、「環境フェスタの会場レイアウト」になりますので、皆様よろしく願いいたします。

(会長)

ありがとうございます。

「環境フェスタについて」、ご意見等ございましたらお願いいたします。

(半田委員)

化石・鉱石の展示については、テーマ毎に分けて展示することは可能です。

(事務局)

ありがとうございます。

(池内委員)

ただ、化石・鉱石を6カ所展示するとなると多いと思います。4カ所くらいが良いと思います。

(会長)

前は、会場の中心に展示しましたね。

(事務局)

そうですね。前回のレイアウトの方が良いでしょうか。

(会長)

そうですね。その方が、見やすいと思います。環境団体様の展示は、スペースをもう少し空

けても良いと思います。

(池内委員)

そうですね。少し間隔が狭いと思います。化石・鉱石については、展示を2カ所に分けて、周囲を見て回るようにすればいいと思います。

(事務局)

配置は縦方向と横方向とどちらが良いでしょうか。

(池内委員)

北と南に分ける方が良いと思います。

(事務局)

十分展示できるスペースはあると思います。環境団体様の展示については、壁面に展示する方がいいでしょうか。

(会長)

そうですね。

(井岡委員)

化石・鉱石の展示については、ロの字にしてみてもいいでしょうか。ロの字の真ん中に、半田委員を含めた展示スタッフが入ると良いと思います。そうすると、化石・鉱石の展示も環境団体様の展示も両方見ることができると思います。

(大上委員)

私も賛成です。やはり、会場の動線を確保すれば、参加者同士の接触も少なくなり、人の流れもスムーズになると思います。

(会長)

そうですね。壁面に展示すると、スタッフが背後や横から説明することになりますね。ロの字にすると対面で説明ができて良いと思います。

(大上委員)

コの字も可能でしょうか。

(事務局)

可能です。

(井岡委員)

スタッフの出入口を確保しないといけませんね。

(事務局)

そうですね。展示物や机の数も考えながら、展示したいと思います。

では、化石・鉱石の展示については、会場の中心に口の字に展示し、環境団体様の展示については、部屋の壁面に展示し、一定の順路を確保するようなレイアウトにしたいと思います。なお、当日の展示方法について、押しピンではなく、養生テープやクリップを用いて展示パネルに貼っていただくよう、環境団体様にはご連絡させていただきます。

一点、皆様にお伝えしたい内容があります。精道中学校の生徒さんが作った「CGJ」というグループが、環境フェスタに参加したいと連絡がありました。今回、環境フェスタに参加される環境団体様からのご紹介ということがきっかけです。ただ、今回の環境フェスタに参加される環境団体様は、リードあしやにご登録されている団体様が中心ではあります。今後、精道中学校の先生を通じて連絡を行っていく予定ですが、参加について皆様いかがでしょうか。

(池内委員)

私は、賛成です。

(事務局)

ありがとうございます。

環境フェスタの目的の一つとしては、環境団体様同士の横のつながりだと思います。学校から許可をいただきますし、子供達の自主的な活動を少しでも発信できる機会になればと思いますので、参加をお受けしてもよろしいでしょうか。

(大上委員)

一点確認ですが、今後、同じような活動団体様が参加したいと依頼があった場合は、全て参加を認めるということですか。

(事務局)

そうですね。横の繋がりを広げていくことを目的としたイベントなので、今後広げていくことは検討していきたいと思います。ただ、展示の内容や方法は工夫する必要があると思います。例えば、清掃活動の内容だけが多く展示されると内容が偏るため、本来の趣旨から逸れてはいけないと思います。

(大上委員)

今回、偶然なご縁があつて参加されることはとても良いと思いますし、学校の活動を展示されることは嬉しいです。ただ、ある程度の参加基準は設ける必要があると思います。

(事務局)

そうですね。営利目的での参加は認めていません。そのために、リードあしやにご登録されている団体様を中心に参加いただいています。今回のような、学校や保育園の活動を展示する場合は良いと思います。

(会長)

そうですね。

少し、話は逸れますが、私は、環境をテーマに市内の小・中学生や高校生だけで議論する討論会を企画してみたいと思っています。子供達が、環境に対してどのような意見を持ち、どのような議論になるか楽しみですし、子供達が興味を持っていただくきっかけになると思っています。また、それらを全国に発信することで、芦屋市のアピールに繋がるとと思っています。

(大上委員)

いわゆる「子ども議会」や「子どもサミット」ですよ。正に、芦屋の自然や環境をテーマにすればおもしろいと思います。もし、実現できそうでしたらお手伝いさせていただきます。

(事務局)

ありがとうございます。

続いて、役割分担についてです。【資料④：役割分担】をご覧ください。

～【資料④：役割分担】の読み上げ～

本日は欠席されている委員が複数名いらっしゃいますので、本日は、役割分担を決めないこととします。後日、委員の皆様に、メールで役割分担の希望表を用いて聞き取りをさせていただき、事務局の方で役割分担を作成します。何かご不明な点等はございますか。

(井岡委員)

イベントを実施する際、新型コロナウイルスのガイドラインによって、参加者の名簿と連絡先を作成する必要があると思います。そうすると、受付2名では対応できないと思います。

(事務局)

そうですね。ホームページで、事前に「氏名」「連絡先」「検温」を記入した用紙をお持ちい

ただくよう案内しようと思います。用紙を忘れた方は、当日、用紙に記入していただく予定です。

(会長)

今回は申込み制でしたか。

(事務局)

申込み制ではありませんので、当日、何人の方が来られるか分かりません。混雑した場合は整理券を配布して対応しようと考えています

(井岡委員)

多目的ホールの定員の上限は超えないよう、確認する必要がありますね。

(大上委員)

整理券を配布する基準も確認する必要がありますね。

(事務局)

そうですね。確認します。

(会長)

化石・鉱石の運搬についてはいかがでしょうか。

(事務局)

化石・鉱石の運搬については、事務局の方で運搬します。ただ、当日の化石・鉱石の配置については、委員の皆様と一緒に決めていただこうと考えています。

(池内委員)

あしや森の会2001では、参加者の方に持ち帰っていただく工作物を用意していますが、お渡しする際に、その都度、消毒は必要でしょうか。

(事務局)

いえ、消毒いただかなくて結構だと思います。受付で、アルコール消毒をしていただきますので、大丈夫です。

(会長)

ありがとうございます。

その他、事務局から連絡事項等ございますか。

(事務局)

本日、池内委員より、「東お多福山のススキ草原」に関する資料をお持ちいただきましたので、ご紹介いただければと思います。

(池内委員)

～資料読み上げ～

(会長)

池内委員ありがとうございました。

その他、事務局から連絡事項等ございますか。

(事務局)

次回の推進会議は、6月23日の環境フェスタとなります。午前9時に市民センターに集合し、会場の設営・準備を進めてまいりますので、皆様どうぞよろしくお願いいたします。

(会長)

ありがとうございます。

以上で、当初予定していた議事は終了しましたが、他に全体を通して、皆様からご意見やご連絡はございますか。なければ、以上で、第12期第4回芦屋市環境づくり推進会議を終了します。ありがとうございました。